

検討概要：パブリックコメントに向けた素案・概要版の確認

1．変更点について

(1) 名称を「地球温暖化対策実行計画」から、「地球温暖化対策指針」とした。(区)

(2) パブリックコメントでは素案だけでなく概要版も公表することとした。(区)

2．パブリックコメントに向けた素案・概要版の確認

(1) 素案の表現・内容について

重点施策で新宿らしさを端的に表現する必要がある。(部会長)

各章において、考え方(意図するところ)を先に述べてはどうか。(部会長)

区の特徴と4つの重点施策の関係、個別メニューとの関係がわかりやすいように書く必要がある。(会員)

区の特徴である学生との連携をもっと強調してどうか。(会員)

国・都と一緒に進める事業所の取組みなど、基礎自治体として何をするのかの部分の説明書きが必要である。(部会長)

環境基本計画の体系図のどこに位置づけられるか明確に示したほうがよい。(会員)

3つの基本方針は、メッセージ性のある表現にされたい。(会員)

基本方針についての説明を加えてはどうか。例えば、新宿区内の3R推進協議会の動きや、エコ自慢ポイント、人材育成の核としてのエコギャラリーの活用などを方針の中に盛り込んでどうか。(会員)

現在の区内での具体的な取組み事例(みどりのカーテンを活用した暮らし方、新宿御苑の緑の活用など)を盛り込み、現状に即した表現にしてはどうか。(会員)

区の特徴として、業務部門が多いことから、個別施策は業種ごと(トラック、建設、小売など)にわけて具体的に書いてはどうか。(会員)

未確定なものが書けないのであれば、現時点で言える内容について書き、個別のものについては区報などで伝えればよいのではないか。(会員)

未確定だから書けないというのではなく、今までやってきた取組み内容や今後庁内でやっていく方針などを示すべきである。例えば未利用エネルギーは、「導入」との記載だけでなく、「今後調査し、検討していく」ということを記載してはどうか。(部会長、会員)

(2) 素案の構成について

施策の体系図を前段にもってきてはどうか。(会員)

4～5章が先でもよいのではないか。(会員)

重点施策を本編のはじめにもってきてはどうか。(会員)

(3) エネルギー関連について

重点施策の中に、新エネルギーや未利用エネルギーに関する記載も必要ではないか。(部会長)

エネルギーを供給する側と使用する側という視点を検討する必要がある。(部会長)

高効率給湯器は省エネ機器に分類してはどうか。(会員)

高効率給湯器の説明として、高効率ヒートポンプに加えて、潜熱回収型給湯器を加えていただきたい。また、省エネ設備としてコージェネレーションシステムを加えていただきたい。(会員)

(4) 概要版について

概要版は、指針の概要を示すことと、区民に読んでもらうことの2つの意図があると考えられ、使い分けが重要である。(会員)

概要版ではなぜこの指針を作ったのかを明確に記載し、詳細は本編に記載してはどうか。(会員)

概要版にも用語集があるとよいのではないか。(会員)

トータルイメージの図を上段にもってきてはどうか。(会員)

3. その他について

(1) 次回は12月上旬を予定している。詳細な日時は事務局で調整し、後日ご連絡する。(区)

以上